

図書館だより

2026年3月398号
 釧路市音別町ふれあい図書館
 編集者/坂本恵一 ☎6-3435



↑本の検索・予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP ↑

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|------------------|----|----|------------|----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 ふれあい DAY |
| 15 | 16 | 17 出前 de お話し会 | 18 | 19 | 20 春分の日 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 ふれあい DAY |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

予約・リクエスト本、承ります。
 読みたい本等がありましたらご相談ください。
 探します。

【開館時間】午前 10 時～午後 6 時 【休館日】月曜日、第 3 土・日、祝祭日

新着紹介は裏面にあります。

今月のふれあい DAY

日時: 3月14日(土) 11:00~11:30

場所: 児童閲覧室(図書館 1 階)にて
 「お話し会(カボチャの吾助)」

日時: 3月28日(土) 11:00~11:50

場所: 視聴覚室(図書館2階)にて
 「アニメ映画会(ポパイ)」

令和 7 年度音別中学校 POP 展

○期間: 令和8年3月4日(水)~3月19日(木)

○場所: 音別ふれあい図書館内

昨年に引き続き、音別中学校生徒さんによる本紹介の“POP”を上記の日程で展示します。
 是非とも、手に取ってご覧いただき、借りてみてはいかがでしょうか。

●3月3日は「みみの日」

「み(3)み(3)」という語呂合わせと、補聴器の研究を進める中で電話を発明したグラハム・ベルの誕生日であることで、日本耳鼻咽喉科学会の提案によって、1956年(昭和31年)に制定されました。



●3月15日は「くつの日」

西洋文化を取り入れて草履や下駄から靴に代わるとき、西洋の靴は日本人の足に合わないため、明治3年(1870年)の旧暦3月15日に、東京築地で実業家が日本初の工場を開設したのにちなみ、日本靴連盟が昭和7年(1932年)に制定しました。

3月新着紹介

一般書・実用書



「これだけは知っておきたいうつ病」 藤野 智哉
「うつ」が治らないのは、間違った情報のせいかも!?. 日本うつ病学会のうつ病治療ガイドラインに沿って治療をやさしく解説するとともに、診断基準や精神疾患の基本的な考え方、陥りがちな誤解などについても説明する。

「元力士櫻流絶品ちゃんこ」 櫻 正行
「日本一のちゃんこ長」と言われ、テレビやメディアでも大絶賛された、高田川部屋元力士・櫻正行が、長年作り続けた本物の「ちゃんこ」を紹介。最後の一滴まで楽しめるアレンジのアイデア、一品料理のレシピなども掲載する。

小説



「みちゆくひと」 彩瀬 まる
2年前に父が他界し、先月、母もこの世を去った。不動産会社で働く燈子は天涯孤独に。でもずっと前から一人だったかもしれない。20年前以上の不幸な出来事をきっかけに一。喪失と再生を描く。

「追憶の鑑定人」 岩井 圭也
元科捜研トップの鑑定技術と知識を持つ土門誠。民間鑑定人となった土門のもとに、友人で大学教授の猪狩愛が訪れる。彼女は研究中に起きた大学内の火事で記憶を失ってしまう。そればかりか放火の疑いをかけられ…。

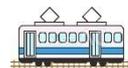
絵本

「おばけのやだもんちゆるちゆるうっどーん！」
「おつきさまいただきます！」
「ひっつきもっつき」
「ぼるのおむかえ」



児童書

「鉄道」
「はたらく自動車」
「小さい魔女と大きい魔女」
「シマエナガのちるとびるる」
「少年と悪魔」



(3月生まれの作家さん)



今月の作家さんは、小川洋子さん・岸田るり子さん・小杉健治さん・島田雅彦さん・葉真中顕さんの書籍を集めてみました。図書館に借りに来てください。

(3月は、お別れの季節)



春の足音が聞こえる今日この頃、3月は卒業式や転勤、転職、退職になる方々もいると思われます。出会いがあれば別れもあります。今月は「別れ」のタイトルの小説を集めてみました。

その他の新刊紹介は表面の音別町ふれあい図書館 QRコードから…。

図書館からの情報は表面に記載しています。

音別町ふれあい図書館では、学習スペースを3席設置しております。是非、ご活用ください。静寂で快適な空間ですよ。